

第29回 企画展

さいたま 近代教育の幕開け



平成30年 3月10日(土) ~ 5月6日(日)

開館時間：午前9時~午後4時30分

休館日：祝日を除く月曜日、3月22日(木)、5月1日(火)、5月2日(水)

さいたま市立博物館

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2-1-2

☎048-644-2322 FAX 048-644-2313

<http://www.city.saitama.jp/004/005/004/005/008>

入館
無料



●大宮駅から徒歩15分 ●駐車場が狭いので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

さいたま 近代教育の幕開け

平成30年(2018)は、明治元年(1868)から起算して150年の年に当たります。この節目の年に、教育というテーマで近代化の歩みを進めた時代を振り返ります。

明治時代、日本はあらゆる面で急速に近代化が進められました。教育もその一つであり、「学制」をはじめとする近代教育制度が導入されていきました。

さいたま市域に目を向けてみると、「学制」に基づき学校が各地に展開し、小学校の教員養成が急務となる中、浦和の地には埼玉県師範学校が設置されました。同校は埼玉県各地に多くの教員を輩出し、県下の近代教育の発展に貢献しました。

なお、平成30年はその校舎「鳳翔閣」が建築されてから140年目にも当たります。本展では「鳳翔閣」をはじめ、埼玉県師範学校にゆかりのある資料や、近代教育の幕開けとともに広がりを見せた初等教育に関連する資料などから当時の教育の諸相を紹介します。

展示構成

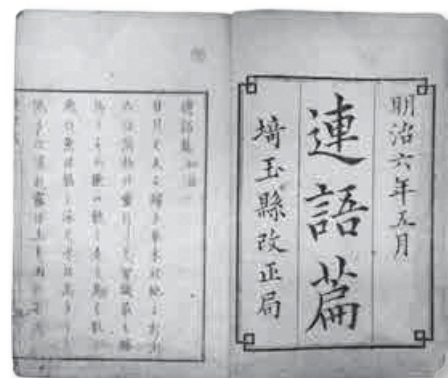
- (1) 寺子屋から学校へ
- (2) 埼玉県師範学校
- (3) さいたま市域の初等教育



三條実美筆鳳翔閣竖額
(さいたま市立浦和博物館蔵)



屋根瓦(さいたま市立木崎小学校蔵)



連語篇(当館蔵)



鳳翔閣正面図(埼玉大学教育学部蔵)

「関連講座」

- ① 「近代教育の幕開け - 学校と教師の誕生 -」
3月10日(土) 午後2時～午後3時30分
会場：さいたま市立博物館講座室
講師：山田恵吾氏(埼玉大学教育学部准教授)
定員：50名 費用：無料
- ② 「鳳翔閣について」
3月17日(土) 午後2時～午後3時30分
会場：さいたま市立博物館講座室
講師：高山清司氏(元さいたま市立博物館長)
定員：50名 費用：無料

申込方法 ①3月3日(土) 午前9時から ②3月6日(火) 午前9時から 電話で博物館へ(いずれも先着順)。

学芸員による展示解説：3月31日(土)・4月14日(土) 午前11時～・午後2時～ 各30分程度 申込不要